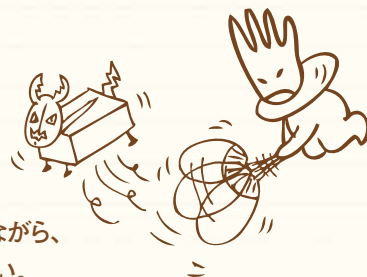


～風を使って遊ぼう～ 家族で「ずぼんぼ」

「ずぼんぼ」は、江戸時代からある紙製の玩具です。うちわを使って風をおこすと、「ずぼんぼ」がフワッと浮き上がります。でもそれには少しコツも必要です。家族で協力しながら、高く、長く「ずぼんぼ」を宙に泳がせてください。



STEP1

道具を用意する。

【用意するもの】
はさみ、のり、ボタン(直径1cm程度)



STEP2

型紙を印刷する。



STEP3

「作り方」を参考に組み立てる。

作り方



①印刷した型紙からパーツを切り抜く(胴体、顔、顔パーツ、足、しっぽ)。

②胴体となる箱の部分を組み立て、のりで貼り付ける。



③顔を胴体に貼り、顔のパーツ(目・鼻・口)を顔に貼る。または、描く。しっぽを貼り付ける。

④足の帯の半分のにりをつけ、ボタン(直径1cm程度)をくすみ、足を4本作る。足を胴体に貼って出来上がり。
※ボタンがない場合はクリップや、厚く重ねた段ボールでもOKです。



遊び方

「ずぼんぼ」は部屋の角で遊びましょう。後ろに二面の壁がくるように「ずぼんぼ」を置き、2人で協力して両側からうちわであおぎ風をおくり、「ずぼんぼ」を高く浮き上がらせて遊びましょう。4本の足で立たせてから、「ずぼんぼ」の体の下に風がはいるようにあおぐのがポイントです。

さらに楽しく遊ぶヒント

顔を自分で描いたり、動く目を貼ったり、身体の模様を描いたり、しっぽを作ることで自分だけの「ずぼんぼ」を作ることができます。うちわのあおぎ方、遊ぶ位置、足につけるボタンの重さなどを工夫すると高く浮き上がります。



●保護者の方へ

作成する際は、刃物を使用しますので、ケガをしないよう道具の取り扱いには十分ご注意ください。また、小さいお子さまは、必ず保護者の方と一緒に作りください。「ページの拡大/縮小」を「なし」に設定して印刷してください。